



## 平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月9日

上場会社名 株式会社アエリア  
 コード番号 3758  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 祐介  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 清水 明 TEL 03-3587-9574  
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績 (平成22年1月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
22年12月期第3四半期	百万円 4,648 21.8	百万円 27 -	百万円 10 -	百万円 432 -
21年12月期第3四半期	5,941 -	848 -	403 -	59 -

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
22年12月期第3四半期	円 銭 7,418 45	円 銭 - -
21年12月期第3四半期	974 57	970 43

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
22年12月期第3四半期	百万円 8,639	百万円 6,548	% 72.6	円 銭 109,080 07
21年12月期	25,672	10,996	27.5	119,401 32

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 6,274百万円 21年12月期 7,053百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
21年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭 2,200 00	円 銭 2,200 00
22年12月期		0			
22年12月期(予想)					

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

### 3. 平成22年12月期の連結業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 6,400 22.0	百万円 20 -	百万円 0 -	百万円 450 -	円 銭 7,712 47

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は【添付資料】P. 4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 - 社 ( )

除外 - 社 ( )

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 無

以外の変更 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

	22年12月期 3 Q	21年12月期	67,902株
--	-------------	---------	---------

期末自己株式数

22年12月期 3 Q	10,383株	21年12月期	8,829株
-------------	---------	---------	--------

期中平均株式数（四半期累計）

22年12月期 3 Q	58,347株	21年12月期 3 Q	60,541株
-------------	---------	-------------	---------

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

当社では、個人投資家向けの皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年1月1日～平成22年9月30日)におけるわが国経済は、企業収益の改善が続き、個人消費にも回復の兆しが見られたものの、海外景気の下振れ懸念や為替レート・株価の変動などにより、景気がした押しされるリスクが強まっており、全体的には不安定な経済状況が続いております。このような状況の中、当社グループが展開しているオンラインゲーム業界はアジアを中心に市場規模の拡大が引き続き続いております。最近ではソーシャルゲームと呼ばれるお客様同士がコミュニケーションをとりながら楽しむゲームが幅広い層へと広がっており、今後も市場の成長は続くと予想されております。

このような環境のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高4,648,759千円(前年同期比21.8%減)、営業利益27,019千円(前年同期は営業損失848,709千円)、経常損失10,778千円(前年同期は経常損失403,402千円)、四半期純損失に関しましては、432,844千円(前年同期は四半期純利益59,001千円)となりました。

売上高につきましては、株式会社クレゾー、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社及び黒川木徳証券株式会社が連結子会社から外れたことを受け、昨年同期間に比べ1,293,125千円減少し、4,648,759千円となりました。

営業利益につきましては、株式会社アクワイアにおいて主力タイトルの「剣と魔法と学園モノ。3」の好調な売上や、その他子会社の業績が順調に推移したこと等に伴い、27,019千円を計上しております。経常損失につきましては、為替差損152,246千円を計上したこと等に伴い、10,778千円を計上しております。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (エンターテイメント事業)

エンターテイメント事業につきましては、当社及び連結子会社でありますAeria Games & Entertainment, Inc.を中心に国内・海外でオンラインゲームの配信を行っており、平成22年8月には累計登録会員数が1,400万人を突破するなど、順調な成長を続けております。

その他子会社については特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は4,257,287千円(前年同期比31.2%増)、営業利益は162,190千円(前年同期は営業損失116,235千円)となりました。

#### (その他事業)

その他事業につきましては、不動産賃貸事業を行っております株式会社アエリアエステートにおいて、安定した売上・営業利益を計上しております。ネットワークエンジニアの派遣を行っている株式会社スリーエスにおいては、稼働率の向上により、売上高が前年同期に比べ減少したものの、営業利益は黒字に転換しております。

その他子会社については特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は407,364千円(前年同期比85.0%減)、営業利益は47,898千円(前年同期は営業損失349,344千円)となりました。

所在地別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (日本)

売上高は2,598,936千円(前年同期比44.0%減)、営業利益は21,376千円(前年同期は営業損失755,909千円)となりました。

#### (北米)

売上高は2,056,679千円(前年同期比60.8%増)、営業利益は372,729千円(前年同期比237.9%増)となりました。

#### (欧州)

売上高は406,128千円(前年同期比100.1%増)、営業損失は367,085千円(前年同期は営業損失203,109千円)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### 財務状態

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、8,639,559千円で、前連結会計年度末に比べ17,032,511千円減少いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ14,153,542千円減少し、4,039,704千円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,878,969千円減少し、4,599,855千円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ9,968,836千円減少し、1,449,549千円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ2,566,825千円減少し、641,585千円となりました。資産及び負債は前連結会計年度末に比べ大幅に減少しておりますが、これは株式会社クレゾー、黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社及び黒川木徳証券株式会社が連結子会社から外れたことが主な要因であります。

純資産につきましては、少数株主持分の減少等に伴い、4,448,024千円減少し、6,548,424千円となりました。

### キャッシュ・フローの分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ5,609,150千円減少し、1,587,464千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は383,439千円（前年同期は535,345千円の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失を計上したものの、減価償却費や減損損失の計上があったこと等によるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は1,183,482千円（前年同期は780,039千円の増加）となりました。これは主に、貸付による支出があったことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は720,620千円（前年同期は1,251,859千円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出や配当金の支払による支出があったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境は、インフラやサービス面の充実により、インターネット利用者が更に増加していくことなどを背景に、今後も引き続き拡大傾向が続くものと予想されます。

エンターテイメント事業におきましては、当社において日本国内でのオンラインゲームの配信を行っており、順調に登録会員数が増加しております。今後についても、複数のオンラインゲームタイトルの投入を予定しております。また、海外子会社でありますAeria Games & Entertainment, Inc.及びAeria Games Europe GmbHを通じ、北米・欧州、更には南米をはじめとするオンラインビジネスが成長豊かな国々において、オンラインゲームを中心とするエンターテイメントビジネスの展開を強化してまいります。

当社子会社であります株式会社エアネットのデータセンター事業、株式会社アクワイアの家庭用ゲーム開発事業では引き続き顧客拡大を目標としております。

当社グループではオンラインゲーム事業をコア事業と位置づけ、様々なエンターテイメントコンテンツの提供を積極的に展開してまいります。

その他事業におきましては、株式会社アエリアエステートにおいて不動産投資・賃貸業を、株式会社スリーエスにおいて人材派遣事業を行っており、引き続き事業拡大を目指しております。

以上により、当期の連結売上は6,400,000千円（前年同期比22.0%減）、営業利益20,000千円、経常利益0千円、当期純損失450,000千円となる見通しです。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### (簡便な会計処理)

##### 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### (4) 繼続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,629,382	7,301,001
受取手形及び売掛金	722,219	561,593
有価証券	-	225,364
商品	1,874	3,582
仕掛品	40,891	2,793
1年内回収予定の長期貸付金	1,402,455	-
預託金	-	3,206,483
差入保証金	-	452,371
信用取引資産	-	5,647,074
信用取引貸付金	-	5,154,885
信用取引借証券担保金	-	492,189
繰延税金資産	5,081	4,449
その他	242,427	819,976
貸倒引当金	4,626	31,443
<b>流動資産合計</b>	<b>4,039,704</b>	<b>18,193,246</b>
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	1,1043,193	1,1,540,386
無形固定資産	779,148	623,320
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	97,250	805,615
関係会社株式	624,069	2,720,090
長期貸付金	2,033,696	1,875,002
繰延税金資産	4,174	14,357
その他	226,066	596,068
貸倒引当金	207,744	696,016
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,777,513</b>	<b>5,315,117</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>4,599,855</b>	<b>7,478,824</b>
<b>資産合計</b>	<b>8,639,559</b>	<b>25,672,071</b>

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	223,627	140,424
1年内返済予定の長期借入金	432,328	452,685
1年内償還予定の社債	14,300	7,150
未払費用	223,103	259,830
預り金	-	2,922,605
未払法人税等	18,541	29,959
賞与引当金	5,870	32,523
受入保証金	-	788,494
信用取引負債	-	4,725,569
信用取引借入金	-	4,266,325
信用取引貸証券受入金	-	459,244
事業撤退損失引当金	-	1,256,590
その他	531,778	802,551
<b>流動負債合計</b>	<b>1,449,549</b>	<b>11,418,385</b>
<b>固定負債</b>		
社債	28,550	42,850
長期借入金	456,453	832,413
繰延税金負債	203	21,288
退職給付引当金	8,324	331,053
役員退職慰労引当金	-	69,200
負ののれん	97,080	1,325,025
その他	50,974	586,580
<b>固定負債合計</b>	<b>641,585</b>	<b>3,208,411</b>
<b>特別法上の準備金</b>		
金融商品取引責任準備金	-	48,825
<b>特別法上の準備金合計</b>	<b>-</b>	<b>48,825</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,091,135</b>	<b>14,675,622</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	236,457	236,457
資本剰余金	6,723,654	6,853,615
利益剰余金	344,648	1,027,452
自己株式	980,317	859,560
<b>株主資本合計</b>	<b>6,324,443</b>	<b>7,257,963</b>
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	7,205	170,299
為替換算調整勘定	57,471	34,269
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>50,265</b>	<b>204,569</b>
<b>新株予約権</b>	<b>75,100</b>	<b>75,100</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>199,146</b>	<b>3,867,953</b>
<b>純資産合計</b>	<b>6,548,424</b>	<b>10,996,448</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,639,559</b>	<b>25,672,071</b>

## (2) 四半期連結損益計算書

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	5,941,884	4,648,759
売上原価	2,270,980	2,767,326
売上総利益	3,670,903	1,881,433
販売費及び一般管理費	1,4519,613	1,1854,413
営業利益又は営業損失( )	848,709	27,019
営業外収益		
受取利息	66,346	37,079
受取配当金	29,139	1,473
持分法による投資利益	-	36,057
負ののれん償却額	454,086	27,060
その他	58,891	46,987
営業外収益合計	608,464	148,658
営業外費用		
支払利息	35,764	21,911
持分法による投資損失	48,243	-
貸倒引当金繰入額	45,791	-
為替差損	30,798	152,246
その他	2,559	12,298
営業外費用合計	163,156	186,456
経常損失( )	403,402	10,778
特別利益		
固定資産売却益	84,795	121
投資有価証券売却益	561,828	9,317
関係会社株式売却益	8,651	2,214
貸倒引当金戻入額	90,739	941
賞与引当金戻入額	6,701	1,699
持分変動利益	59,786	-
関係会社清算益	-	23,120
その他	5,942	19
特別利益合計	818,446	37,436
特別損失		
固定資産売却損	77,277	-
固定資産除却損	97,962	52,523
投資有価証券売却損	171,390	-
投資有価証券評価損	97,397	25,370
関係会社株式評価損	8,000	-
減損損失	375,749	176,201
貸倒引当金繰入額	-	193,804
金融商品取引責任準備金繰入	9,348	-
その他	57,460	-
特別損失合計	894,586	447,900
税金等調整前四半期純損失( )	479,541	421,242
法人税、住民税及び事業税	65,395	10,945
法人税等調整額	33,514	9,179
法人税等合計	31,881	20,125
少数株主損失( )	570,424	8,523
四半期純利益又は四半期純損失( )	59,001	432,844

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位:千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	2,074,779	1,694,925
売上原価	877,718	1,012,353
売上総利益	1,197,060	682,572
販売費及び一般管理費	1,1,748,155	1,565,940
営業利益又は営業損失( )	551,094	116,631
営業外収益		
受取利息	21,239	1,864
受取配当金	5,572	673
負ののれん償却額	151,362	9,020
持分法による投資利益	-	7,870
その他	26,255	19,537
営業外収益合計	204,430	38,966
営業外費用		
支払利息	11,071	3,119
為替差損	83,171	73,865
持分法による投資損失	8,737	-
貸倒引当金繰入額	20,141	-
その他	1,029	4,905
営業外費用合計	124,151	81,890
経常利益又は経常損失( )	470,815	73,707
特別利益		
投資有価証券売却益	105,218	-
貸倒引当金戻入額	100,479	521
賞与引当金戻入額	3,191	829
退職給付引当金戻入額	23,217	-
持分変動利益	53,782	-
関係会社清算益	-	23,120
特別利益合計	239,455	24,470
特別損失		
固定資産売却損	77,277	-
固定資産除却損	-	3,852
投資有価証券評価損	22,884	-
関係会社株式評価損	8,000	-
減損損失	4,704	124,221
貸倒引当金繰入額	-	193,804
金融商品取引責任準備金繰入	4,097	-
その他	12,978	-
特別損失合計	129,942	321,878
税金等調整前四半期純損失( )	361,302	223,699
法人税、住民税及び事業税	73,707	4,283
法人税等調整額	1,369	8,246
法人税等合計	75,076	12,530
少数株主利益又は少数株主損失( )	175,043	44,467
四半期純損失( )	111,181	280,697

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	479,541	421,242
減価償却費	239,240	253,652
減損損失	375,749	176,201
長期前払費用償却額	53,110	25,254
のれん償却額	413,225	786
持分法による投資損益( は益)	48,243	36,057
貸倒引当金の増減額( は減少)	443	168,425
受取利息及び受取配当金	95,486	38,553
支払利息	35,764	21,911
持分変動損益( は益)	59,786	-
為替差損益( は益)	25,801	74,991
固定資産売却損益( は益)	7,518	121
固定資産除却損	97,962	52,523
投資有価証券売却損益( は益)	390,858	9,317
投資有価証券評価損益( は益)	97,397	25,370
関係会社株式売却損益( は益)	8,651	2,214
関係会社株式評価損	8,000	-
関係会社清算損益( は益)	-	23,120
売買目的有価証券の増減額( は増加)	12,874	-
売上債権の増減額( は増加)	91,456	162,016
たな卸資産の増減額( は増加)	5,153	36,389
仕入債務の増減額( は減少)	34,330	83,203
預託金の増減額( は増加)	8,000	-
差入保証金及び保管有価証券の増減額	278,334	-
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	50,886	-
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	19,660	-
立替金及び預り金の増減額	180,780	-
金融商品取引責任準備金の増減額( は減少)	9,348	-
受入保証金の増減額( は減少)	171,222	-
未払消費税等の増減額( は減少)	21,836	-
その他	43,306	237,559
<b>小計</b>	<b>647,306</b>	<b>389,272</b>
利息及び配当金の受取額	82,767	22,314
利息の支払額	37,050	21,987
法人税等の還付額	179,764	37,824
法人税等の支払額	113,520	43,985
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>535,345</b>	<b>383,439</b>

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	11,500	14,300
定期預金の払戻による収入	97,800	16,100
有形固定資産の取得による支出	1,018,573	87,360
有形固定資産の売却による収入	533,544	222
無形固定資産の取得による支出	496,238	628,614
無形固定資産の売却による収入	100,182	-
投資有価証券の取得による支出	248,177	-
投資有価証券の売却による収入	1,741,886	9,999
投資有価証券の償還による収入	400,000	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	9,420	-
関係会社株式の取得による支出	-	27,181
関係会社株式の売却による収入	-	6,000
子会社株式の取得による支出	12,600	-
長期前払費用の取得による支出	94,100	39,939
長期預り金の受入による収入	450,000	-
貸付けによる支出	844,367	674,000
貸付金の回収による収入	191,602	255,590
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>780,039</b>	<b>1,183,482</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(　は減少)	929,030	-
長期借入れによる収入	565,400	50,000
長期借入金の返済による支出	788,296	403,753
社債償還による支出	-	116,150
自己株式の取得による支出	84,615	120,756
配当金の支払額	123,596	129,960
少数株主からの払込みによる収入	108,277	-
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,251,859</b>	<b>720,620</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>1,110</b>	<b>16,385</b>
現金及び現金同等物の増減額(　は減少)	1,008,276	1,537,048
現金及び現金同等物の期首残高	7,027,655	7,196,614
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	6,520	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	4,072,101
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>1 6,025,899</b>	<b>1 1,587,464</b>

## (4) 繼続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	エンターテイメント/ソリューション事業 (千円)	ファイナンス事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,238,369	2,703,515	5,941,884	-	5,941,884
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,382	4,947	10,329	(10,329)	
計	3,243,751	2,708,462	5,952,214	(10,329)	5,941,884
営業損失( )	116,235	349,344	465,579	(383,130)	848,709

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によってあります。

2 事業区分の各区分に属する主要なサービスの名称

エンターテイメント/ソリューション事業・・・オンラインゲームを中心とするコンテンツ配信事業、ゲームソフト開発事業、システム開発事業、データセンター事業

ファイナンス事業・・・証券業、商品先物取引業、投資事業、コンサルティング事業

3 事業区分の方法については、従来、事業の種類・性質の類似性等の観点から「エンターテイメント事業」、「メディア&ソリューション事業」、「ファイナンス事業」に3区分していましたが、当社及び連結子会社の事業内容の変化に伴い、「エンターテイメント事業」、「メディア&ソリューション事業」の両セグメントにまたがる事業が増えてきたことから、当連結会計年度より2区分を統合し、「エンターテイメント/ソリューション事業」とし、「ファイナンス事業」との2区分に変更するものであります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

	エンターテイメント事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,254,587	394,172	4,648,759	-	4,648,759
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,700	13,192	15,892	(15,892)	-
計	4,257,287	407,364	4,664,652	(15,892)	4,648,759
営業利益	162,190	47,898	210,088	(183,069)	27,019

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によってあります。

2 事業区分の各区分に属する主要なサービスの名称

エンターテイメント事業・・・オンラインゲームを中心とするコンテンツ配信事業、ゲームソフト開発事業、システム開発事業、データセンター事業

その他事業・・・人材派遣事業、不動産投資・賃貸事業

3 事業区分の名称については、「エンターテイメント/ソリューション事業」は「エンターテイメント事業」に、「ファイナンス事業」は「その他事業」に、それぞれ変更しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,644,189	1,094,779	202,915	5,941,884		5,941,884
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		184,156		184,156	(184,156)	
計	4,644,189	1,278,935	202,915	6,126,040	(184,156)	5,941,884
営業利益又は営業損失( )	755,909	110,310	203,109	848,709		848,709

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によってあります。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米・・・・・アメリカ合衆国、カナダ

その他・・・・・ドイツ、その他

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,598,936	1,643,695	406,128	4,648,759		4,648,759
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		412,984		412,984	(412,984)	
計	2,598,936	2,056,679	406,128	5,061,744	(412,984)	4,648,759
営業利益又は営業損失( )	21,376	372,729	367,085	27,019		27,019

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によってあります。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米・・・・・アメリカ合衆国、カナダ

欧州・・・・・ドイツ、その他

3 欧州については、金額的重要性が増したため、区別して記載しております。

## 【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	その他	計
海外売上高(千円)	1,094,779	202,915	1,297,695
連結売上高(千円)	-	-	5,941,884
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	18.4	3.4	21.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
北米・・・・・ アメリカ合衆国、カナダ  
その他・・・・・ ドイツ、その他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)

	北米	欧州	計
海外売上高(千円)	1,643,695	406,128	2,049,823
連結売上高(千円)	-	-	4,648,759
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	35.4	8.7	44.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
北米・・・・・ アメリカ合衆国、カナダ  
欧州・・・・・ ドイツ、その他  
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。  
4 欧州については、金額的重要性が増したため、区別して記載しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)  
該当事項はありません。